

研究用試薬

NGS-Turbo™

高解像度HLAタイピングを3時間で

Nanoporeシーケンシング

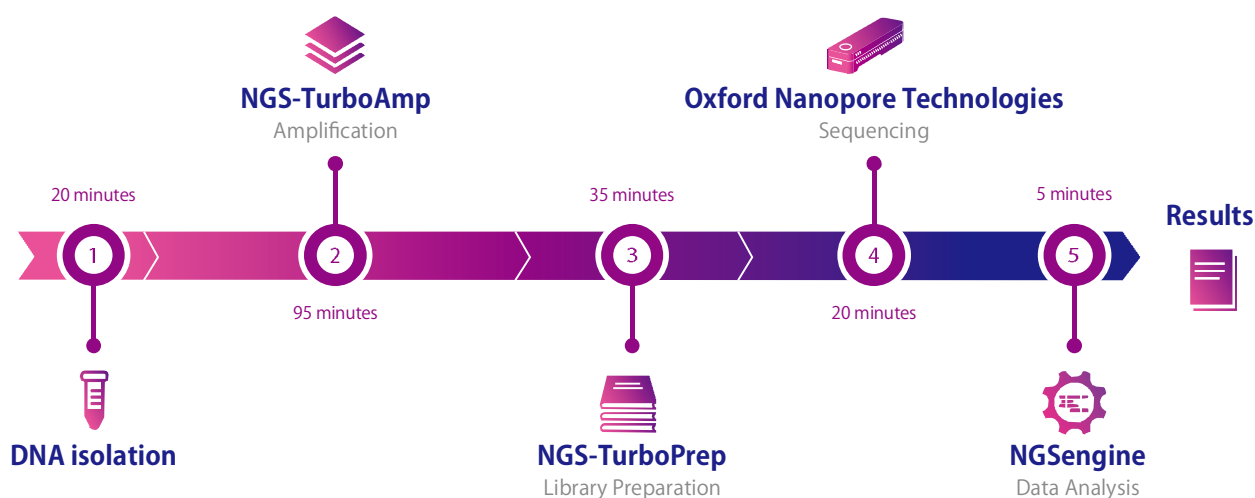
11遺伝子座

シングルチューブでのライブラリ作製



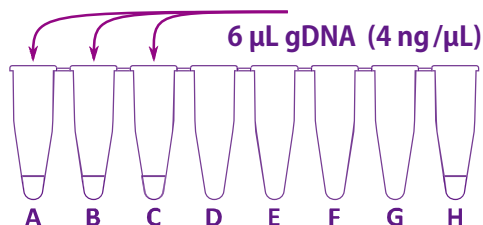
高解像度HLAタイピングを3時間で

NGS-Turbo™は、スピードと使いやすさが重要視される現場のために設計された、高解像度HLAタイピングソリューションです。Oxford Nanopore Technologies社のシーケンシング装置を用い、現在市場最速クラスとなる3時間で、正確かつ信頼性の高いHLAタイピング結果を提供します。



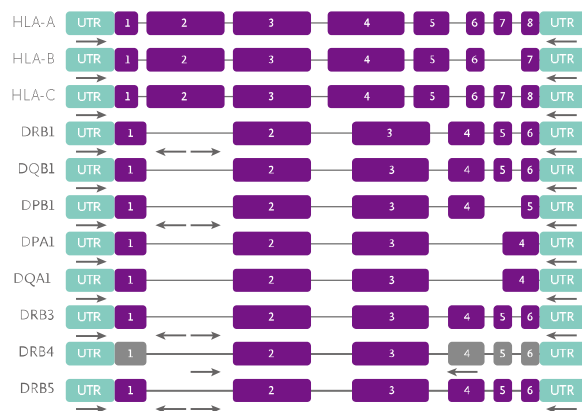
シンプルさを追求した増幅工程

NGS-TurboAmpは、酵素、バッファー、水およびプライマーが予め混合された状態で提供されます。そのため、DNAサンプルを加えるだけで、PCR増幅を開始することができます。



PCR増幅: DNAを加えるだけ

NGS-TurboAmpは、11のHLA遺伝子座に対して広範囲をカバーする増幅アプローチを採用し、少なくとも2フィールドの解像度のHLAタイピングを実現します。



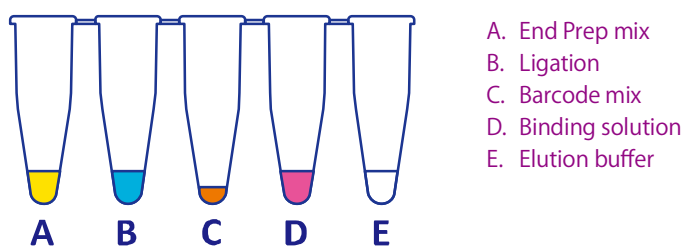
全エクソン領域をカバーするNGS-TurboAmp (DRB4を除く)

シングルチューブでの迅速かつ簡便なライブラリ調製

NGS-TurboPrepは、わずか30分でライブラリ調製が可能です。最新のプロトコルではバーコード付きライブラリに対応しており、ナノポアフローセルを再利用する際に残留DNAを除去することが容易になるとともに、複数のライブラリを1回のシーケンシングランで解析することが可能になりました。さらに、室温でのインキュベーションが可能で、任意のタイミングで作業を一時停止できるという利便性もあるため、NGS-TurboPrepはワークフローの簡素化を実現する最適な選択肢です。



NGS-TurboPrepの構成試薬は、簡便な室温インキュベーションステップを挟みながら、チューブに1つずつ添加されます。



構成試薬を最小限に抑えたシングルチューブワークフローで、操作性を最大限に高めています。

Nanoporeシーケンシング

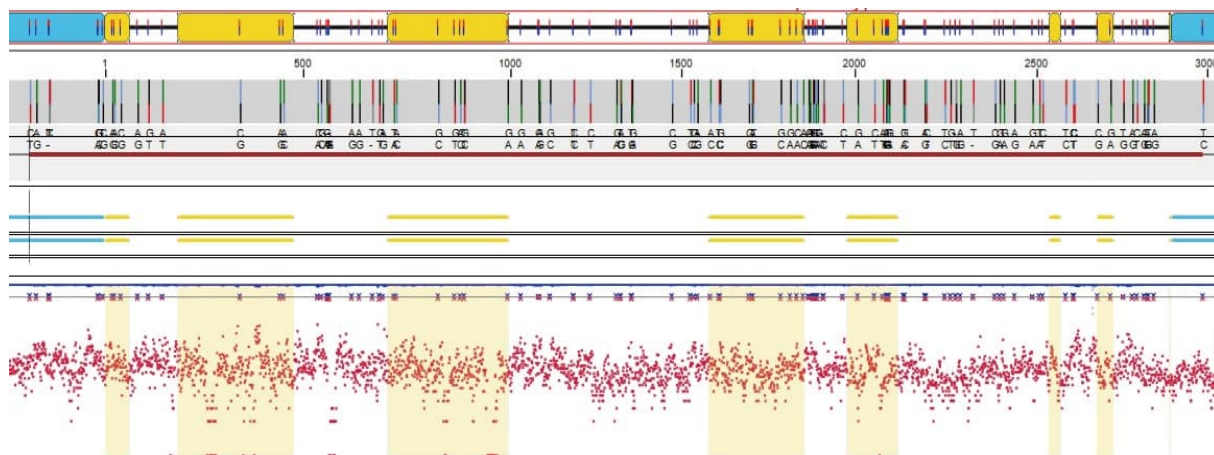
NGS-TurboはR10.4.1フローセルに対応しており、Oxford Nanopore Technologies社のMinION Mk1B、Mk1D、GridIONシーケンサーでシーケンス解析が可能です。1サンプルあたり最短20分で、迅速に結果が得られます。



MinION Flow Cell

NGSengineを使用したデータ解析

シーケンシング後、NGSengineは数分以内にデータ解析結果を提供します。レポートは分かりやすく、タイピング結果の報告に必要な情報が正確に示されます。



NGSengineによる解析例

お問い合わせ

製品に関するご質問、操作上の問題、データの解釈など、サポートチームまでお問い合わせください。

GenDxサポートチーム

support@gendx.com

※英語での応対となります。

日本語でのサポートをご希望の場合は、理研ジェネシスまでお気軽にご相談ください。

株式会社理研ジェネシス 営業部

info2@rikengenesys.jp

03-5759-6042

株式会社理研ジェネシス

〒141-0032 東京都品川区大崎一丁目2番2号

アートヴィレッジ大崎セントラルタワー8階

<https://www.rikengenesys.jp>

記載事項は予告なく変更される場合があります。

本製品は、研究用試薬としてのみご利用いただけます。

記載の会社名および製品名は、弊社または各社の商標または登録商標です。

製品Webサイト

